

クロッカーズ (1995)

CLOCKERS

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 129分

初公開日 1996/03/16

公開情報 U n i = U I P

【解説】

M・スコセッシとS・リーが手を組み、麻薬社会の実情とそこで生きる黒人達の現状を描いた問題作。ニューヨーク、ブルックリンの共同住宅で生まれ育ったダンハム兄弟は善と悪、全く別の道を歩んでいた。ビクターは家族を持ち、2つの仕事をこなす働き者で尊敬される暮らしぶり。一方弟のストライクは、部下にクラック・コカインを売らせ、利益を上げていた。そんなある日、ストライクのライバルのコカイン・ディーラーが殺されるという事件が起こる。驚くことに、この殺人を告白したのはビクターだった……。

作品のテーマの深刻さから、「ドウ・ザ・ライト・シング」等の軽快なテンポは抑え目だが、斬新なビジュアルやセンスの良い音楽で社会性を示唆するS・リーの手腕は健在。病めるアメリカの暗部を、決して重くなくポップに描いてきたS・リーの力作である。特に、“PEOPLE IN SEARCH OF A LIFE”の音楽に乗って実際の麻薬関連殺人事件の犠牲者を写した場面写真が登場する冒頭のクレジット・シーンは秀逸。

【クレジット】

監督	スパイク・リー	Spike Lee
製作	マーティン・スコセッシ	Martin Scorsese
	スパイク・リー	Spike Lee
	ジョン・キリク	Jon Kilik
原作	リチャード・プライス	Richard Price
脚本	リチャード・プライス	Richard Price
	スパイク・リー	Spike Lee
撮影	マリク・ハッサン・サイード	Malik Hassan Sayeed
音楽	テレンス・ブランチャード	Terence Blanchard
出演	ハーヴェイ・カイトル	Harvey Keitel
	ジョン・タートウーロ	John Turturro
	デルロイ・リンドー	Delroy Lindo
	メキー・ファイファー	Mekhi Phifer
	イザイア・ワシントン	Isaiah Washington
	ピー・ウィー・ラヴ	Pee Wee Love
	レジーナ・テイラー	Regina Taylor
	キース・デヴィッド	Keith David
	ハリー・J・レニックス	Harry J. Lennix
	ハッサン・ジョンソン	Hassan Johnson

